

1. Vane rotary fluid machinery comprising:

a plurality of vane each having bearing raceway at the tip end thereof; and a roller bearing being freely movable inside the bearing raceway, wherein

the width of the bearing raceway is smaller than the diameter of the roller bearing, and the roller bearing is inserted into the bearing raceway from side of the vane.

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭60-21584

⑬ Int. Cl.

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和60年(1985)2月14日

F 04 C 18/344
 // F 01 C 1/344
 F 04 C 2/344

8210-3H
 7031-3G
 6965-3H

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 ベーン式回転流体機械

⑯ 実 願 昭58-52315

⑰ 出 願 昭58(1983)4月8日

⑱ 考 案 者 小 林 寛 之 名古屋市千代田区岩塚町字高道1番地 三菱重工業株式会社
 名古屋研究所内

⑲ 出 願 人 三菱重工業株式会社 東京都千代田区丸の内2丁目5番1号

⑳ 代 理 人 弁理士 坂 間 暁 外2名

㉑ 実用新案登録請求の範囲

シリング室内に出没するベーンの先端に円筒ころを回転自在に收容するころ溝を設け、そのころ溝の開口幅を円筒ころの直径より小さくして、ベーンの側端面より上記ころ溝内に円筒ころを挿入したことを特徴とするベーン式回転流体機械。

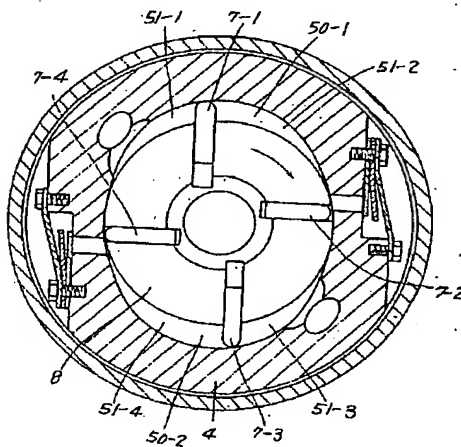
図面の簡単な説明

第1図は従来のベーン式圧縮機の縦断面図、第2図は第1図における矢視A-A線に沿って切断した断面図、第3図は従来の他の例を示す第2図に対応する断面図、第4図は第3図に示すB部の拡大図、第5図は本考案に係わるベーン式回転流

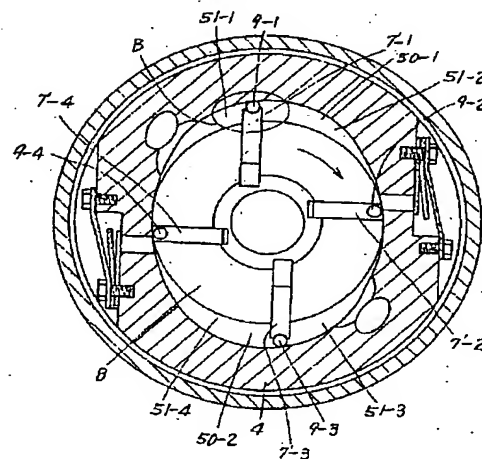
体機械に使用されるベーンの先端部の1実施例を示す側面図である。

1…ハウジング、2…圧縮機構、3…フロントケーシング、4…ロータケース、5…リアサイドブロック、50-1、50-2…シリング室、51-1、51-2、51-3、51-4…小室、6…フロントサイドブロック、7-1、7-2、7-3、7-4、7'-1、7'-2、7'-3、7'-4、7''-1…ベーン、8…ロータ、9-1、9-2、9-3、9-4…円筒ころ、20、20'…ころ溝。

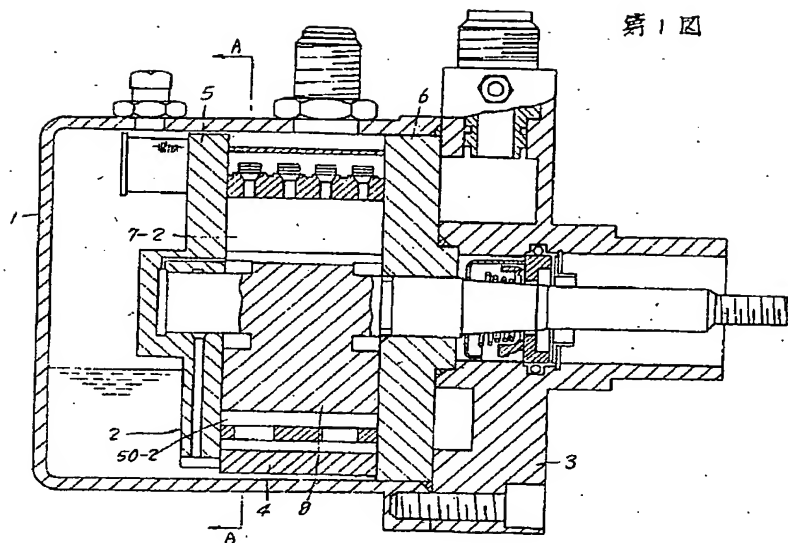
第2図



第3図



第 1 図



第 5 図

